

人民币週間レポート

2023年1月20日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

Private and confidential

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

回顧：日銀金融政策決定会合を受けてJPY/CNYが大きく上下

- ドル人民元（USDCNY）は16日に6.69台半ばでオープン。前週までの元高の流れからは一転し、底堅い値動き。週前半にかけてはドル金利上昇等を背景にUSDCNYも6.78台半ばまで上昇。17日に発表された中国主要統計は予想を上回る結果となったものの為替市場への反応は限定的。18日の日銀金融政策決定会合後、USDJPYが上昇から下落に転じたタイミングでのドル安につられ、USDCNYも6.74台まで下落したが19日には再び6.78付近へ上昇して推移している。
- 円人民元（JPYCNY）は16日に5.24台後半でオープン。18日の日銀金融政策決定会合直前には5.28台手前まで上昇後、現状維持の結果を受けて一時USDJPYは131円台半ばまで、JPYCNYは5.15台後半まで円安が進行。その後、USDJPYが再び128円台に戻る流れにJPYCNYも5.30台まで反発。20日午前には5.27台を推移。

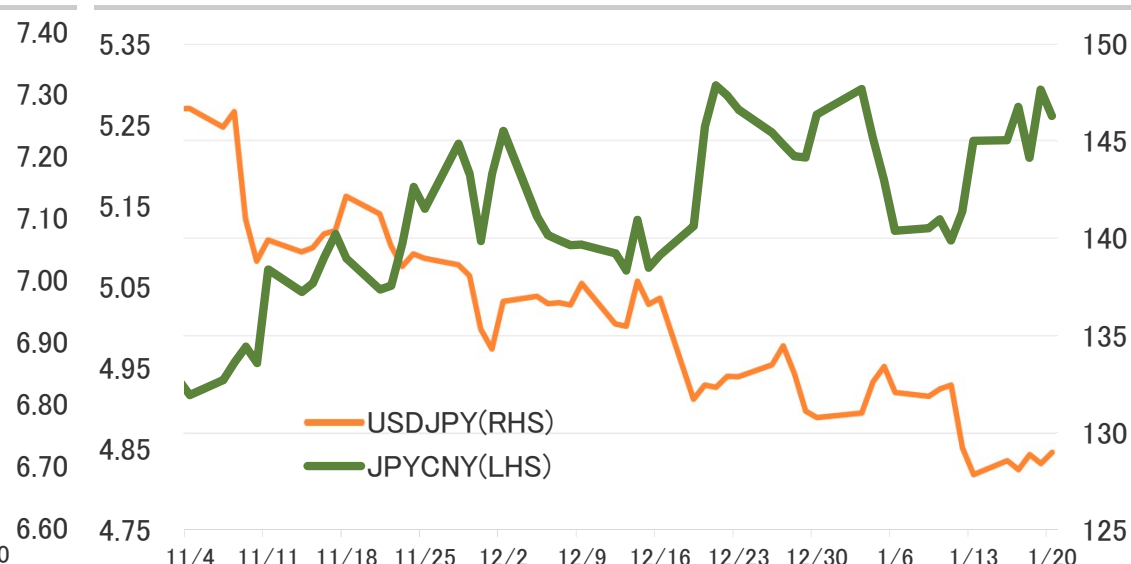
見通し：春節明けのギャップオープン・米FOMCに警戒

- USDCNYについては年初来急速に進んだドル安元高の動きに対し調整が入っているが、中国における景気支援策による期待感およびFED利上げピークアウトに対する見方がUSDCNYの上値を重くする要因となるとの予想は変わらず。春節明け2月1日にはFOMCを控えており、再びドル安が進むきっかけとなる可能性には留意したい。
- 春節中も海外のマーケットは動いており、日銀の議事録発表・主な意見の公表も予定されている。連休明けのギャップオープンには警戒したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



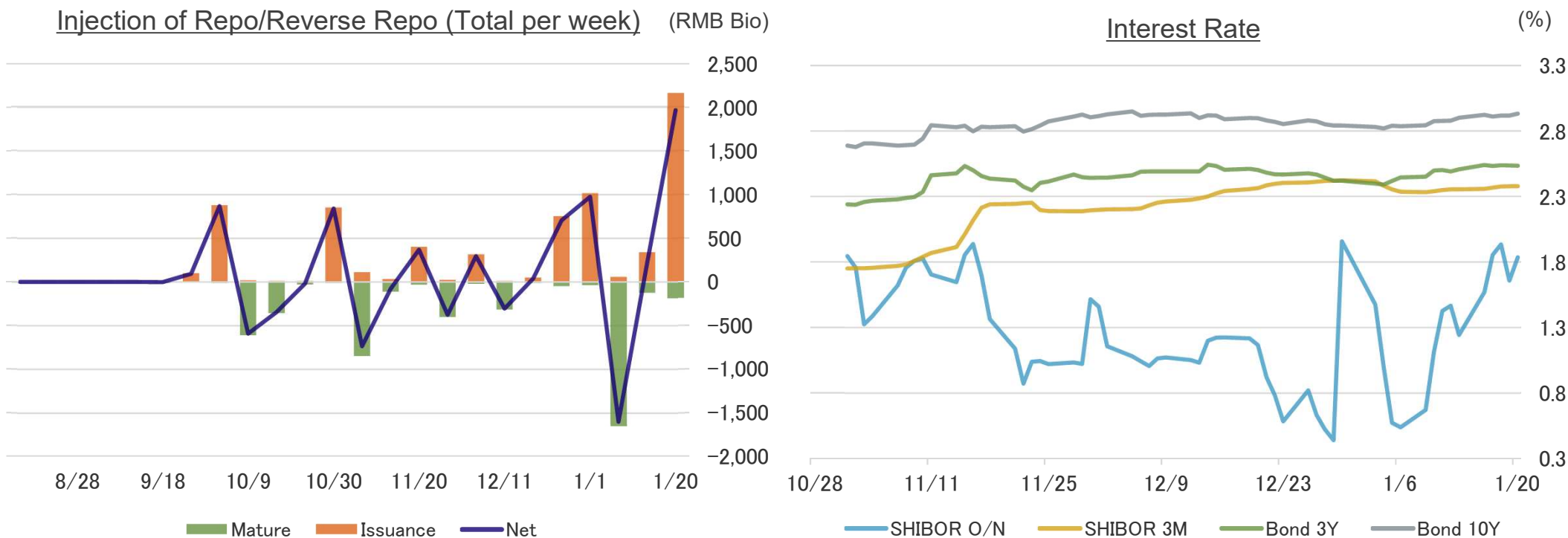
【人民元金利概況】

回顧：MLF・LPRともに金利据え置き

- 中国人民銀行（PBOC）は、リバースレポにより21,550億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで19,660億元の資金供給となった。また、16日公表のMLFは満期到来分7,000億元に対し、7,790億元の資金供給を実施（市場予想の範囲内）し、金利は据え置き。
- 20日に発表されたLPRは5か月連続の据え置き（1Y3.65%、5Y4.30%）となった。
- 資金市場は、春節を控えた資金需要等を背景に金利上昇。
- 債券市場は景気回復期待等からリスクオン地合いとなる中、利回り上昇。

見通し：景気支援動向に留意

- 足許は春節を控えPBOCより2兆元超の資金供給が実施されており、春節明けよりこれら一時的に供給した資金の吸収が見込まれている。PBOCは資金流動性に十分留意した上で資金吸収を行うことが想定されるものの、景気回復期待も燃る中、資金市場の動向に注意致したい。
- 3月の全国人民代表大会が意識される中、経済支援策実施に向けた動向には引き続き注目。



【TOPICS】 1月日銀金融政策決定会合は政策据え置き

- 2023年1月17-18日に行われた金融政策決定会合で日本銀行(日銀)は金融政策の現行維持を決定。また、黒田日銀総裁は記者会見で「長期金利変動幅の更なる拡大は必要ない」と述べた。
- 変動幅の更なる拡大を予想していた市場は結果を受けて金利低下・円安で反応したが、長期的には金融引き締めへ方向転換しているとの見方から反応は限定的。
- 4月には黒田総裁の任期満了に伴う総裁交代も予定されており、引き続き日銀の政策動向には注目。

日銀の主な金融政策(抜粋)

長短金利操作(イールドカーブコントロール)

短期金利: 日銀当座預金▲0.1% (政策金利残高に対し)

長期金利: 10年物国債金利がゼロ%程度で推移するよう、必要な国債買い入れ実施

長短金利操作の運用: 長期金利の変動幅を「±0.5%程度」とし、10年物国債金利について指値オペを実施。(2022年12月変更)

資産買い入れ方針

ETF: 12兆円/年の残高増加ペースを上限に購入

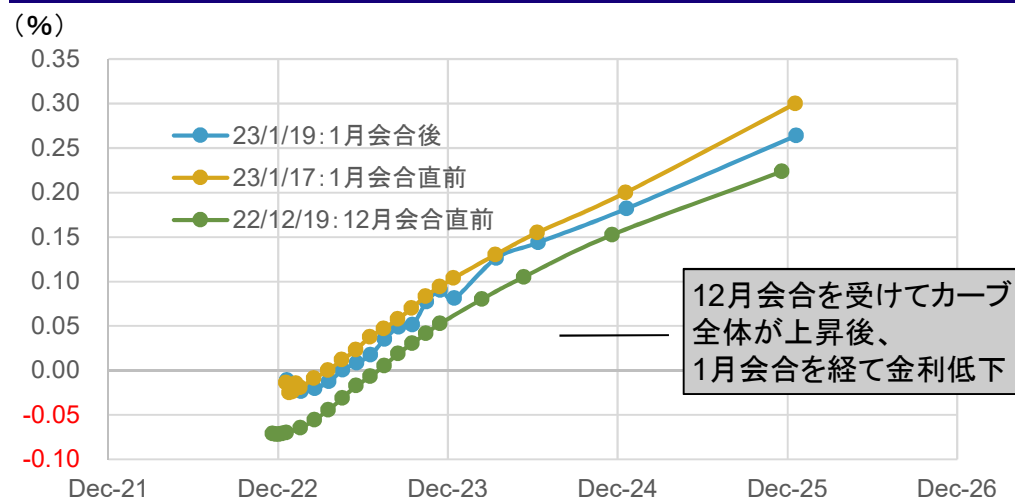
J-REIT: 1800億/年の残高増加ペースを上限に購入

CP・社債等: 感染症拡大前と同程度のペースで買い入れを行い、買入れ残高を感染症拡大前の水準へと徐々に戻していく(CP等: 残高約2兆円、社債等: 残高約3兆円)

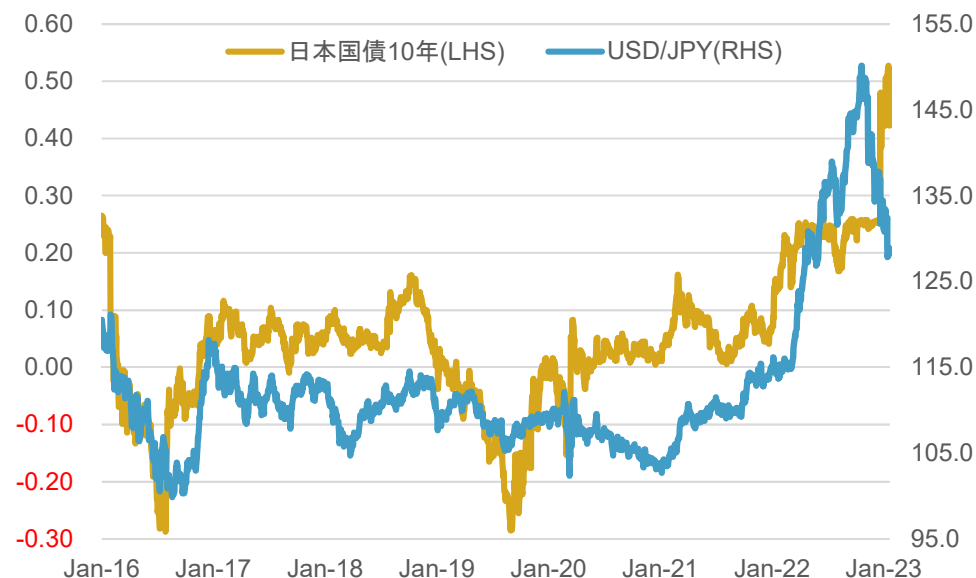
オーバーシュート型コミットメント

2%の「物価安定の目標」の実現を目指し、これを安定的に持続するために必要な時点まで、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続する。マネタリーベースについては、消費者物価指数(除く生鮮食品)の前年比上昇率の実績値が安定的に2%を超えるまで、拡大方針を継続する。

OISイールドカーブ



円金利・ドル円推移



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
1/16	6.6950	6.7399	6.6896	6.7281	6.7135
1/17	6.7321	6.7850	6.7321	6.7652	6.7222
1/18	6.7780	6.7889	6.7415	6.7623	6.7602
1/19	6.7656	6.7906	6.7656	6.7738	6.7674
1/20	6.7633	6.7910	6.7630	6.7740	6.7702

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
1/16	6.7137	6.7479	6.6975	6.7427	6.7030
1/17	6.7423	6.7900	6.7352	6.7698	6.7680
1/18	6.7698	6.7901	6.7416	6.7691	6.7820
1/19	6.7689	6.7944	6.7627	6.7707	6.7812
1/20	6.7707	6.7931	6.7601	6.7770	6.7810

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	1/17	LOW	HIGH	1/20
ON	1.8520	0.4410	~	1.8340
1M	2.2640	2.1350	~	2.2940
3M	2.3660	2.3310	~	2.3770
6M	2.4580	2.4060	~	2.4720
1Y	2.5710	2.5180	~	2.5830

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7321	6.9827	6.6896	6.7740
100JPY/CNY	5.2328	5.3180	5.1017	5.2612
EUR/CNY	7.2857	7.4275	7.1963	7.3561
HKD/CNY	0.86316	0.89559	0.85710	0.86507
GBP/CNY	8.2282	8.4140	8.1520	8.3869

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	127.70	134.77	127.23	128.43
EUR/USD	1.0820	1.0887	1.0484	1.0833
EUR/JPY	138.56	142.94	137.39	139.10
GBP/USD	1.2207	1.2436	1.1842	1.2391
AUD/USD	0.6962	0.7063	0.6688	0.6910

Bloombergより当行作成

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

Private and confidential

MIZUHO

瑞穗銀行